

平成 21 年度 12 月補正予算案の概要

1 総 括

依然として厳しい景気・雇用情勢を踏まえ、県民生活を守るセーフティネットの充実に資する施策を追加することとした。

2 補正予算の規模

一般会計	138億4,345万8千円
(補正後累計)	1兆8,283億7,561万円)
証紙特別会計	△24億3,200万円
流域下水道事業特別会計	繰越明許費の設定

3 主な内容

新 医療施設耐震化基金の積み立て	33億5,734万4千円
新 地域医療再生基金の積み立て	50億 962万5千円
新 新型インフルエンザワクチン優先接種に係る低額所得者の負担軽減等	38億4,995万円
特定疾患対策の充実(助成対象の追加)	2億5,804万9千円
生活保護扶助費の増額	10億8,243万6千円
精神保健医療費の増額	2億8,874万5千円
新 離職者等の一時的な居住場所の確保	629万6千円
制度融資に係る利子補給金の増額	9億9,155万6千円
新 定住自立圏における民間事業者の取組に対する支援	3億1,140万円
新 全国瞬時警報システム(J-ALERT)の整備促進	4億4,612万円
台風18号による災害の復旧(河川、農業用施設)	6,993万7千円

4 主な財源

・ 県 税	△307億7,100万円
うち 法人二税	△202億7,900万円
個人県民税	△80億6,000万円
自動車取得税	△24億3,200万円
・ 国庫支出金	128億1,172万7千円
・ 繰越金	10億6,665万6千円
・ 県 債	307億2,000万円
うち 減収補てん債	307億円